

年 月 日

今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書 (兼 既融資完済に関する念書)

オリックス・クレジット株式会社御中

私(収入合算者がいる場合には収入合算者を含みます。)は、長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)の借入申込み当たり、「今回の住宅取得以外の借入内容」について、以下の1~6のとおり申し出ます。また、以下の借入のうち、完済予定と記載した借入金についての完済原資は7のとおりであり、今回の借入申込みの長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)の契約手続き時点で完済し、その確認資料を提出することを確約します。なお、万一約束の時期までに完済できない場合は、今回の融資を受けられなくなっても異議ありません。

本申出書に記載されていない借入金が判明した場合または虚偽の内容の申出があった場合は、金融機関から融資の謝絶または融資(仮)承認の取消しが行われても異議ありません。

また、本申出書に記載した借入金に関して、金融機関から依頼があった場合は、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料(金銭消費貸借契約書、返済予定表、カード利用明細書、完済済みの場合の完済証明書、借入の対象となっている住宅等の登記事項証明書など)を提出することについて同意します。

お申込人氏名

収入合算者氏名

実印

ご記入時の注意点
●お申込人または収入合算者が借入名義人となっている現在返済中の借入金及び申込日前3か月以内に完済した借入金の全てをまれなく正確にご記入ください。
●借換えのお客さまについても、借換対象の住宅ローンを含めご記入ください。
●今回の住宅取得以外の借入金には、自動車ローン、カードローン、教育ローン、(諸費用)ローン(諸費用)ローン、事業用ローンなどが含まれます。
●旧姓名義のお借入れ及び外国籍の方の日本名(通称)でのお借入れについてもご記入ください。

1 月払い等のお借入れ(住宅ローン・つなぎローン・自動車ローン・教育ローン・商品(携帯電話等を含みます。))の割賦購入など)

住宅ローンで、「住宅を売却して完済予定」に○印をつけた場合は、総返済負担率の算定に当たって返済額に含めないことができます。この場合は、「住宅ローンの借入残高」「住宅の売却(予定)額」「(売却)額」(売却)額で住宅ローンを完済できない場合は、不足額を補填する財源(自己資金または借入金)を確認できる書類の提出が必要となります。

Table with 10 columns: 区分, 借入先, 借入名義人(借入申込者), 借入金用途(該当項目に○), 当初借入日, 当初借入金額, 現在借入残高, 年間返済額の1/12, 最終返済年月, 完済予定がある場合(住宅ローン/住宅ローン以外), 完済(予定)年月, 金融機関使用欄

2 クレジットカードによるお借入れ(ショッピング(分割払い・リボルビング払い)・キャッシングなど)・カードローン

Table with 10 columns: 区分, 借入先, 借入名義人(借入申込者), 借入金用途, 借入区分(該当項目に○), カード契約年月, 借入限度額(借入枠), 現在借入残高, 年間返済額の1/12, 完済予定がある場合(該当項目に○), 完済(予定)年月, 金融機関使用欄

3 貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ

- (1) 現在、賃貸中または賃貸予定としている住宅に関するお借入れ(建設、購入、リフォームなどのお借入れ)がある場合は、下表にお借入れの内容をご記入ください。
(2) ご記入いただいたお借入れがアパート(1棟の共同住宅)向けのローンである場合は、総返済負担率の算定に当たって、返済額に含めないことができます。この場合は、お借入れの対象となっている建物の登記事項証明書を提出いただき、アパートであることを確認させていただきます。

Table with 10 columns: 区分, 借入先, 借入名義人(借入申込者), 当初借入日, 当初借入金額, 現在借入残高, 年間返済額の1/12, 最終返済年月, 完済予定がある場合(該当項目に○), 金融機関使用欄

4 地代・家賃(今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代・家賃がある場合)

建設地が借地の場合の地代、親族居住型、セカンダリハウス及び単身赴任者の場合の自宅家賃などをご記入ください。

Table with 4 columns: 区分(該当項目に○), 借入名義人(借入申込者), 支払月額, 区分(該当項目に○), 借入名義人(借入申込者), 支払月額

5 1~3のお借入れ及び4の地代・家賃の合計(今回のお申込みの長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)のご契約手続後も返済を継続するお借入れ及び地代・家賃の合計)

次のお借入れ等の合計をご記入ください。
(1) 1及び2の表に記載したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつけたお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計
(2) 3の表に記載したお借入れのうち、「アパート向けのローン」以外であり、かつ「完済予定がある場合」欄で○印をつけたお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計
(3) 4の表に記載した地代・家賃の「支払月額」欄の合計(「年間返済額の1/12」欄に記入)

Table with 4 columns: 件数, 現在借入残高, 年間返済額の1/12の合計, フラット35長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)借入申込書の右上の「今回の住宅取得以外の借入内容」欄に記載してください

6 事業用のお借入れ(事業を営んでいる方で、個人名義のお借入れ(賃貸住宅に関するもの以外)がある場合)

- (1) 賃貸住宅に関するお借入れがある場合は、下表ではなく、必ず「3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」の表にご記入ください。
(2) 下表にご記入いただいたお借入れに関して、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料の提出をお願いすることがあります。

Table with 10 columns: 区分, 借入先, 借入名義人(借入申込者), 借入金種類(該当項目に○), 借入金用途(具体的な用途を記載してください), 当初借入日, 当初借入金額, 現在借入残高, 不動産担保設定(該当項目に○), 返済方法(該当項目に○)

7 完済予定のお借入れがある場合の完済原資

Table with 4 columns: 区分, 完済原資(該当項目に○), 内容(金融機関・預金種類など), 金額(※)

※「金額」欄の合計は、1~3の表に記載したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつけたお借入れの現在借入残高の合計金額以上になっていることをご確認ください。

(金融機関記入欄)

Table with 1 column: 金融機関記入欄